

# “決算書の読み方”

令和5年8月24日(木)

税理士法人 柳澤会計

税理士 坂本憲彦



税理士法人 柳澤会計

1. 会計の目的と決算書の全体像
2. 貸借対照表
3. 損益計算書

# 会計の目的？ 決算書は誰のために作成するのか？

なぜ、記帳をし、決算書を作成しなければならないのか？

税務署？



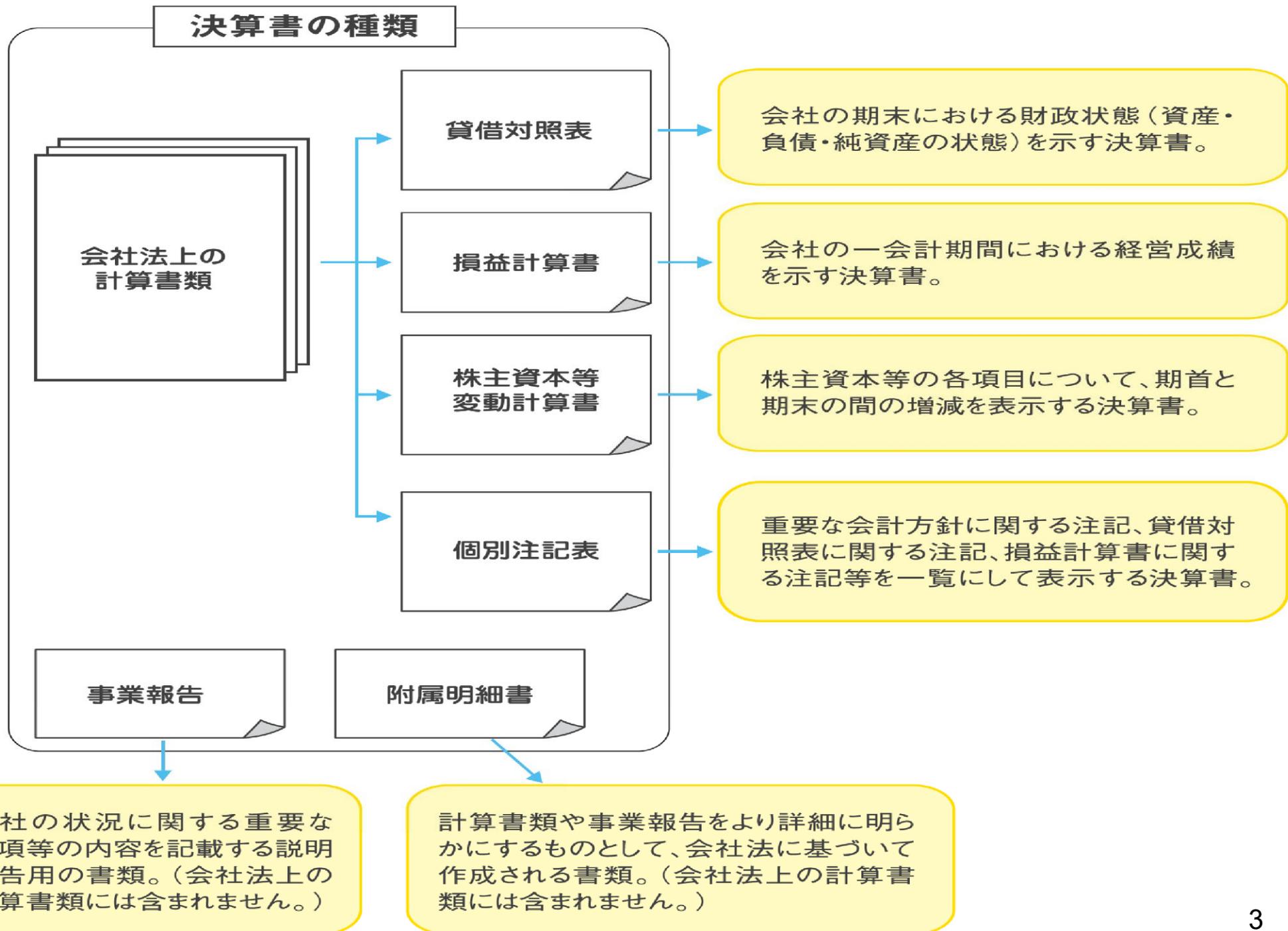
銀行？



投資家？ 取引先？

**経営者自身のため**  
(経営のヒント・将来の事業計画に活用)

# 決算書の基礎



## 特に重要な決算書

### ①貸借対照表(Balance sheet –B/S)

- 財政状態(資産・負債・純資産) : 会社にどんな財産がどの位あるか、資金調達はどのように行ったか

### ②損益計算書(profit and loss statement - P/L)

- 経営成績(収益・費用) : 収益はどのように得たか

### ③キャッシュ・フロー計算書(cash flow statement -CF)

- 資金の流れ : 手元資金はどのように獲得したか

# 本日のセミナーの内容

1. 会計の目的と決算書の全体像

2. 貸借対照表

3. 損益計算書

## <貸借対照表>

### 資産

- I. 流動資産
- II. 固定資産
- III. 繰延資産

資産運用の仕方をあらわしており、会社の財産にあたります。

### 負債

- I. 流動負債
- II. 固定負債

借入等により調達されたもの。他人資本ともいいます。

### 純資産

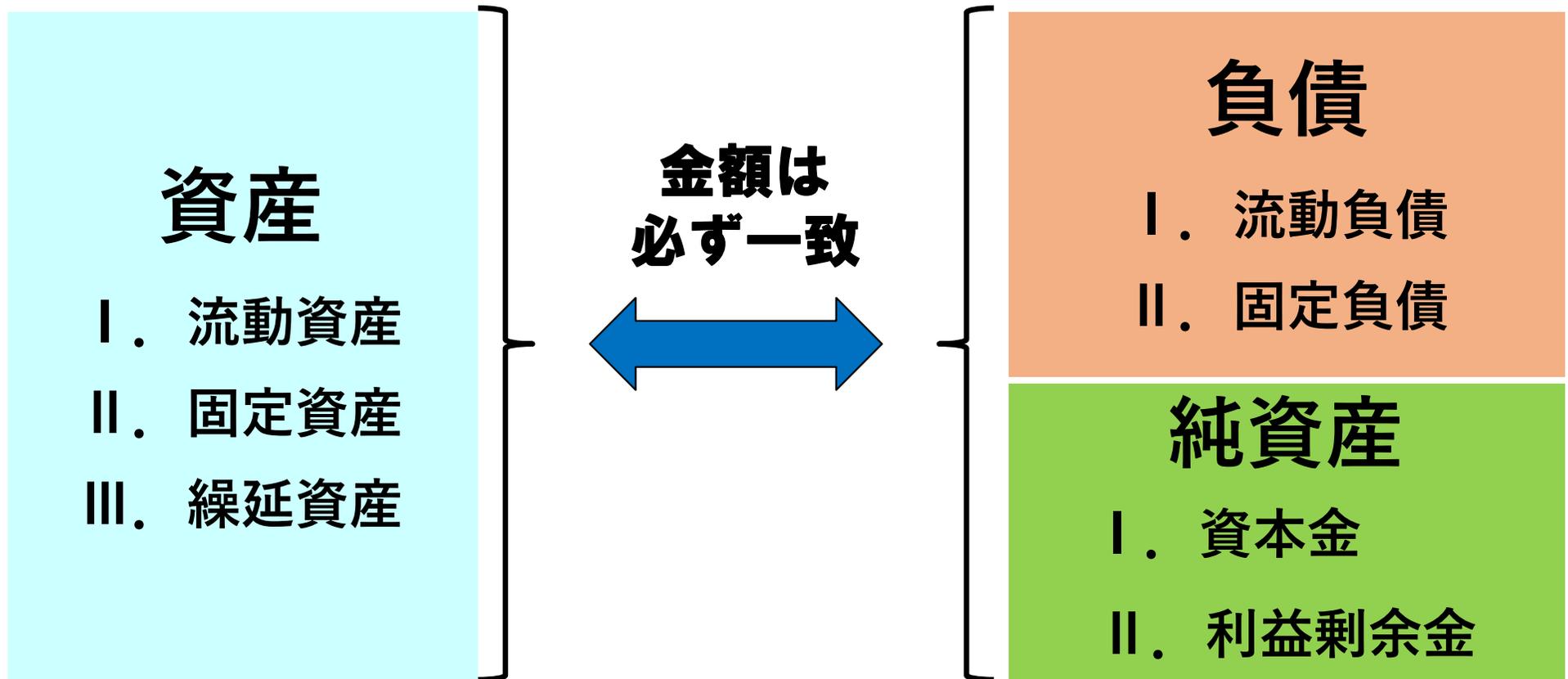
- I. 資本金
- II. 利益剰余金

株主等から集めた資本と会社の利益。自己資本ともいいます。

運用状況

調達状況

## <貸借対照表>



# 貸借対照表(B/S)

## (1) 資産の部

**資産**とは、企業に帰属し、貨幣を尺度とする評価が可能で、かつ将来的に企業に収益をもたらすことが期待される経済価値のことをいいます。

### 1) 流動資産

**流動資産**とは、通常1年以内に現金化・費用化ができる資産をいいます。



### 2) 固定資産

**固定資産**とは、1年以上継続的に保有される資産をいいます。

有形固定資産・・・具体的な形を有する資産をいいます。

無形固定資産・・・具体的な形を有しないが経済的価値を有する資産をいいます。

投資その他の資産・・・企業の主たる事業とは別に長期に保有される資産をいいます。



### 3) 繰延資産

**繰延資産**とは、ある事業年度の特定の支出 (①) をその年度だけの費用とはせずに、貸借対照表上の資産の部に計上し、その後数年にわたって分割して費用化される資産をいいます。

# 貸借対照表(B/S)

## (2) 負債の部

---

**負債**とは、企業にとって返済等の必要がある経済的負担のことをいいます。

### 1) 流動負債

---

**流動負債**とは、通常 1年以内に返済期限が到来する負債をいいます。

### 2) 固定負債

---

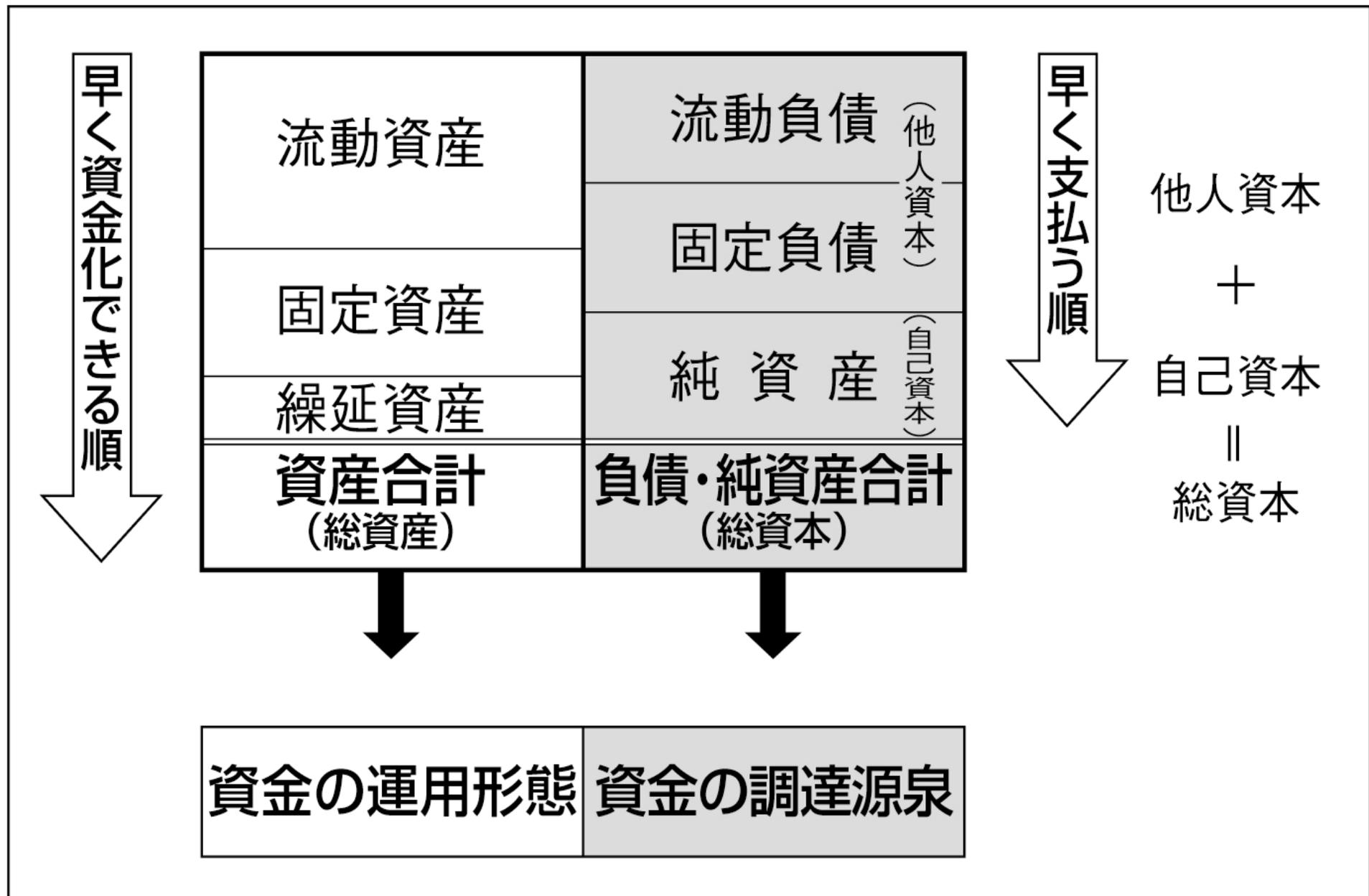
**固定負債**とは、通常 1年以上後に返済期限が到来する負債をいいます。

## (3) 純資産の部

---

**純資産**とは、返済義務のないお金をいいます。資産から負債を差し引いた金額と一致します。

# 貸借対照表(B/S)



# 貸借対照表(B/S)

これはどの会社の貸借対照表？

西松屋 JR東日本 ヤマトHD

( ) ( ) ( )



# 貸借対照表(B/S)

自社の貸借対照表(直近期)をみてみましょう

## 貸借対照表

資産の部		負債の部	
借方科目	前期	貸方科目	前期
現金・流動性預金	48,980	買入債務	88,463
固定性預金	16,136	短期借入金	70,000
売上債権	126,331	未払税金等	2,822
有価証券		その他流動負債	14,602
棚卸資産	99,927	流動負債 計	175,887
短期貸付金		長期借入金・社債	119,990
その他流動資産	22,529	役員借入金	
流動資産 計	313,902	その他固定負債	
有形固定資産	10,684	固定負債 計	119,990
無形固定資産	1,498	負債の部 合計	295,877
投資有価証券	1,875		
長期貸付金			
その他投資等	10,240	資本金	10,000
固定資産 計	24,297	剰余金等	32,322
繰延資産 計		純資産の部 合計	42,322
資産の部 合計	338,199	負債・純資産の部 合計	338,199

(注) 実際の貸借対照表の数値を使用し、千円単位での表示となっているため、四捨五入をしています。

まずは、直近期の貸借対照表をみてみましょう。

見る順番を、

- ①貸借の各合計金額
- ②各部分の合計金額
- ③各勘定科目の金額

と、いうふうに大きいところから小さいところへ向けて見ていくと解りやすいです。



# 本日のセミナーの内容

1. 会計の目的と決算書の全体像
2. 貸借対照表
3. 損益計算書

# 損益計算書(P/L)

$$\text{収益} - \text{費用} = \text{利益}$$

損益計算書で計算される利益は、手元のお金とは異なります。まだ回収していない売上も収益となるので、「実際にはお金がないのに利益は出ている」などということもあります。

経常損益の部	営業損益の部	売上高 △)売上原価	
		売上総利益	← 売買取引の差額(粗利)
		△)販売費及び一般管理費	
	営業利益	← 営業活動の成果 (本業の儲けを示す)	
	営業外損益の部	+ )営業外収益 △)営業外費用	
		経常利益	← 通常の事業活動の成果 (事業活動全体の儲け)
特別損益の部	+ )特別利益 △)特別損失		
	税引前当期純利益	← 当期の経営活動の成果	
	△)法人税、住民税・事業税		
	当期純利益	← 税引後の利益	

# 損益計算書(P/L)

## (1) 営業損益の部

**営業損益の部**には、企業の主たる営業活動から生ずる収益と費用が計上されています。

### 1) 売上高

**売上高**とは、商品やサービスの提供など企業の主たる営業活動によって得た収益をいいます。

### 2) 売上原価

**売上原価**とは、財やサービスを生み出すために直接必要とした費用のことをいいます。

小売業や卸売業では仕入原価がそのまま売上原価になります。

製造業や建設業では、製造や建設に関わった費用が売上原価となります。



### 3) 売上総利益

**売上総利益**とは、売上高から売上原価を差し引いたものであり、一般的に<sup>あらり</sup>粗利と呼ばれているものです。

### 4) 販売費及び一般管理費 (販管費)

**販売費及び一般管理費**とは、企業の営業活動に要した費用のうち売上原価に算入されない費用をいいます。

### 5) 営業利益

**営業利益**とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を差し引いたものです。

営業利益は、販売組織や企業運営の効率性を含めた、企業の本業での収益力を指す指標といえます。

# 損益計算書(P/L)

## (2) 営業外損益の部

---

**営業外損益の部**には、主たる営業活動とは異なる企業の主たる経営活動によって得た収益と費用が計上されます。

### 1) 営業外収益

---

**営業外収益**とは、主たる営業活動以外の活動により生じた収益をいいます。

### 2) 営業外費用

---

**営業外費用**とは、主たる営業活動以外の活動により生じた費用をいいます。

### 3) 経常利益

---

**経常利益**とは、営業利益に営業外損益を加減したものです。  
企業の主たる経営活動によって得た利益を示しています。



# 損益計算書(P/L)

## (3) 特別損益の部

**特別損益の部**には、臨時的に発生した収益と費用が計上されます。

### 1) 特別利益

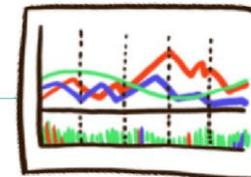
**特別利益**とは、経常活動外で生じた臨時的な収入をいいます。

### 2) 特別損失

**特別損失**とは、経常活動外で生じた損失や突発的に発生した損失をいいます。

### 3) 税引前当期純利益

**税引前当期純利益**とは、経常利益に特別損益を加減したものです。



# 損益計算書(P/L)

自社の損益計算書(直近期)をみてみましょう

## 損益計算書

合計損益

	前期
売上高	474,468
期首商製品棚卸高	
当期商品仕入高	
当期製品製造原価	403,417
期末商製品棚卸高	
売上原価	403,417
売上総利益	71,051
人件費	30,327
減価償却費	4,193
その他販管費	31,260
販売管理費計	65,780
営業利益	5,271
受取利息・配当金	232
雑収入	798
その他営業外収益	
営業外収益計	1,030
支払利息	5,067
雑損失	
その他営業外費用	
営業外費用計	5,067
経常利益	1,234
特別利益	
特別損失	291
税引前当期純利益	943
法人税住民税及び事業税	765
当期純利益	178

製造原価 (単位:千円)

	前期
期首材料棚卸高	14,256
当期材料仕入高	139,750
期末材料棚卸高	15,402
材料費計	138,604
労務費計	112,369
外注加工費	132,948
減価償却費	
その他経費	12,470
経費計	145,418
当期総製造費用	396,391
期首仕掛品棚卸高	91,551
期末仕掛品棚卸高	84,525
当期製品製造原価	403,417

まずは、直近期の損益計算書をみてみましょう。

見る順番を、

- ①売上高と売上総利益
- ②売上総利益と販売費及び一般管理費
- ③営業利益及び経常利益

と、いうふうに大きいところから小さいところへ向けて見ていくと解りやすいです。

さらに販売費及び一般管理費の中でも、特に多い経費(人件費など)も確認してみましょう。



(注) 実際の損益計算書の数値を使用し、千円単位での表示となっているため、四捨五入をしています。

# 変動損益計算書とは？

変動損益計算書は売上原価や販管費などの費用を「変動費」と「固定費」とに分けて考えるというものです。

売上高から変動費を差し引いて限界利益を算出し、さらに固定費を差し引いて経常利益を算出します。

## ○ 変動費

売上の増減に比例して変動する費用のことをいいます。具体的には、材料費や仕入高、人材派遣や外注加工賃、消耗品費、販売手数料などが挙げられます。

## ○ 固定費

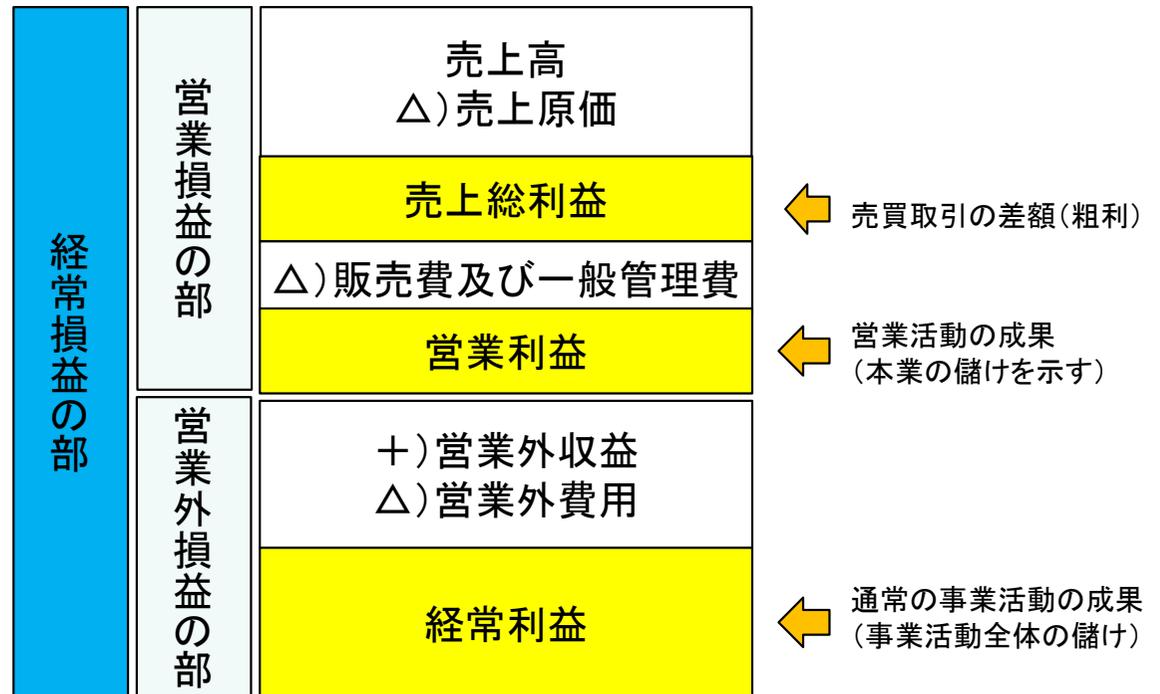
売上が増減しても変動しない費用のことをいいます。具体的には、役員報酬および従業員に対する給与、事務所家賃、支払利息、減価償却費などが挙げられます。

# 変動損益計算書は通常の損益計算書とどう違う？

## お菓子工房みやびの損益計算書

(単位：万円)

売上高		1,200
原 価	材 料 費	480
	工場人件費	240
	小 計	720
売上総利益		480
経 費	店 舗 家 賃	120
	販売人件費	180
	その他経費	40
	小 計	340
経常利益		140



鈴木君(給料600万円)は売上を倍の2,400万円にするとっています。  
彼を雇うべきかどうか？

# 変動損益計算書は通常の損益計算書とどう違う？

通常の損益計算書		(単位：万円)	変動損益計算書		(単位：万円)
売上高		1,200	売上高	1,200	(100%)
原価	材料費	480	変動費	480	(40%)
	工場人件費	240			
小計		720	限界利益	720	(60%)
売上総利益		480	固定費	580	經常利益
経費	店舗家賃	120			
	販売人件費	180			
	その他経費	40			
小計		340	經常利益	140	
經常利益		140	▶限界利益率：60% (720 ÷ 1,200)		
▶売上総利益率：40% (480 ÷ 1,200)					

「損益分岐点」とは、經常利益がゼロになる点(限界利益=固定費)をいい、このときの売上高を「損益分岐点売上高」という。

【算式】「損益分岐点売上高」= 固定費 ÷ 限界利益率       $580 \div 60\% = 967$

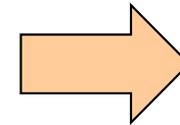
# 変動損益計算書は通常の損益計算書とどう違う？

鈴木君を雇う前の お菓子工房みやびの変動損益計算書				鈴木君を雇い、売上倍になった お菓子工房みやびの変動損益計算書		
(単位：万円)				(単位：万円)		
売上高	1,200	(100%)	売上2倍	売上高	2,400	(100%)
変動費	480	(40%)	変動費2倍	変動費	960	(40%)
限界利益	720	(60%)	限界利益2倍	限界利益	1,440	(60%)
固定費	580		給料+600万	固定費	1,180	
経常利益	140			経常利益	260	

鈴木君を雇うことで経常利益が120万円アップ！

# 変動損益計算書からわかる「利益アップの3大テーマ」

- ① 売上の拡大 (価格 × 数量)
- ② 限界利益率の向上 (限界利益の拡大)
- ③ 固定費の見直し



経常利益  
アップ

鈴木君を雇い、売上が倍になった  
お菓子工房みやびの変動損益計算書

(単位：万円)

売 上 高	2,400	(100%)
変 動 費	960	(40%)
限界利益	1,440	(60%)
固 定 費	1,180	
経常利益	260	

Annotations:

- 売上が倍になった → 売上高
- 変動費も倍になった → 変動費
- 限界利益も倍になった → 限界利益
- 鈴木君の給料 600 万円が加わった → 固定費

# 最後に ～会社の行動～

①お金を集めて



②何かに投資し



③利益を上げる



# 最後に ～決算書の表す内容～

## ①お金を集めて

- 貸借対照表(BS)の右側「どのようにお金を集めてきたか」

## ②何かに投資し

- 貸借対照表(BS)の左側「その集めてきたお金を何に投資しているか」

## ③利益を上げる

- 損益計算書(PL)が「どのくらいの利益を上げているか」

# 最後に ～決算書の全体像～

③利益を上げる

②投資する

①お金を集める

↓ 損益計算書(PL)

↓ 貸借対照表(BS) ↓

売上高
費用
利益

資産の部	負債の部
流動資産	流動負債
	固定負債
固定資産	純資産の部
	資本金
	利益剰余金
繰延資産	

自社の決算書を読んで、  
得た情報を経営に活用しましょう！！

ご清聴ありがとうございました。  
次回のセミナーもご期待ください。